

自転車を取り巻く利用環境観察

連載 ⑥

「なぜ右側通行するのか」

自転車安全利用研究会 谷田貝一男

警視庁は
昨年11月か
ら自転車に
よる交通違
反として、
特に重大事
故を招く危
険性が高い
4項目の取
り締まりを
強化してい
ます。

その中の一つが「右側通行」ですが、なぜ左側ではなく右側を通行してしまうのでしょうか。

写真1は他に誰も通行していない道



写真1 自転車は、左側走行という意識がないまま右側を通行する場合も

路の右側を行っています。「道路の左側右側といふ意識がないため、なんとなく右側を通行しているのでしょ

う。

写真2は

「自転車は左側通行」という看板があるにも関わらず、右側を歩行者に続いて

- ・目的地が右側にあるから
- ・道路が進行方向左にカーブして見通しが悪くても、右側を通行すると見通しが良くなっています。
- ・前方から接近する自動車が見えるから
- ・右側歩道から車道に移動したから
- ・交差点を右折するから



写真2 自転車は右側走行と思い込んでいる人が少なくない



写真4 自動車で混む左側端を避け、自動車通行のない右側を走行する

このほかにも右側を通行する理由が多くあります。
・前方の自転車を追い越すため

写真4は一時停止の自動車が続き、その左端は自転車の通行が困難な道幅で、「右側は自動車の通行がないため早く進めるから」という自己都合です。



写真3 前の自転車に続いて右側を走行している

は「前の自転車が右側を通行しているから」続いている。後ろの自転車が右側を通行しています。前の自転車は「前の自転車が右側を通行しているから」続いている。

写真3は2台

通行しています。「自転車は右側通行と思っている」のでしょうか。